

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年7月11日

評価対象年度：平成19年度				管理	3-10-3-1
事務事業名 妊産婦健康管理事業				部等名	生活福祉部
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	保健福祉課
	一般	01-040102002	細々目名	係等名	健康づくり係
政策体系	基本目標	3	共に支えあうやさしいまちづくり		
	施策	10	親と子の保健・医療・福祉対策の充実		
	基本事業名	3	妊産婦の安全		

事業概要 実施内容	妊婦届け出を受領し、母子健康手帳を発行し妊婦の健康相談を実施する。母子手帳交付時同時に妊婦健康診査受診票（助成券）を第2子までは5回分、第3子以上は15回分交付し受診勧奨、県外で受診する際は、申請により、償還払いにて助成する。				
根拠法令等	・母子保健法・本宮市母子保健健康診査実施要綱・福島県妊婦健康診査促進事業補助金交付事業	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定（年度～年度）			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	246,910 円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	84,100 円	18 備品購入費	円
	8 報償費	18,900 円	13 委託料	7,888,110 円	19 負担金補助及び交付金	52460 円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	8,290,480 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象（誰を、何を）		すべての妊婦が健康で安心・安全な出産を迎えるようにする。	
手段（事業の具体的な内容、手順等）	→	活動指標名・式（アウトプット） 活動の大きさを表す指標	
妊婦に対し、母子健康手帳を発行し同時に妊婦健康診査受診票（助成券）を第2子までは5回分、第3子以上は15回分交付し受診勧奨、県外で受診する際は、申請により、償還払いにて助成する。		指標 (1) 名称 妊婦健康診査助成件数 式	指標 (2) 名称 妊婦健康診査助成件数（県外医療機関） 式
意図（対象を、どのような状態にしたいのか）	→	成果指標名・式（アウトカム） 意図の達成度を表す指標	
妊婦が必要な妊婦健康審査を受けることができる。 妊婦が健康な妊娠出産を迎える。 妊婦が前向きに産産をうけいれる		指標 (1) 名称 妊婦健康診査受診者で異常があった方の率 式	指標 (2) 名称 妊婦健康診査前期受診者数 式
事務事業を実施（意図を実現）することで、施策にどのように貢献していますか 安心して子育てのできる地域づくりに貢献			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度（実績）	年度（実績）	18年度（実績）	19年度（実績）	20年度（見込み）	年度（最終目標）
指標	活動指標（1）	人			260	260	
	活動指標（2）	人			10	10	
	成果指標（1）	%			19%	19%	
	成果指標（2）	人			270	270	
投入量	事業費	財源内訳	国・県支出金	千円		70	70
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			7,528	20,944
	事業費計（A）	千円			8,228	22,384	
職員数	人				0.1	0.1	
人件費	人件費平均額（年）	千円			8,373	8,373	
人件費計（B）	千円				837	837	
総事業費（A+B）	千円				9,065	23,221	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

<p>、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境(対象者・法令等・社会情勢)はどう変わりましたか？ 平成17年次世代育成推進計画が市町村に義務付けられ子育て支援の充実強化に取り組むようになった。平成19年1月「妊婦健康診査の望ましいあり方について（通知）」が厚労省より出された。18年度までは、妊婦健康診査は約15回中3回分までの助成が平成19年度5回に、第3子以上妊婦に対しては15回分の助成がされるようになった。</p> <p>この事業に対して、関係者（市民・議会・事業対象者・利害関係人等）からどんな意見や要望が寄せられていますか？ 妊婦に対して妊婦健康診査受診票を15回分助成している近隣の自治体があり、全妊婦に対して15回の助成希望が寄せられた。また、以前より助成回数が増えたので嬉しいとの意見も寄せられた。</p>

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
本事業を行うことで妊産婦の安全が図られる。	母子保健法 次世代育成支援計画	全妊婦対象であり、すべての妊婦の安全安心に貢献している。
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
妊婦健康診査助成費の増大が望まれる	次世代育成支援計画により充実強化が望まれる。	類似事業なし
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
県医師会と見積もりを取りながら実施中。	事務の効率を図り実施中	経済的理由により健診を受けない妊婦がいる。

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	低所得の妊婦に対しての支援策がない																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
全妊婦の健康診査約15回分の自己負担0をめざしたい。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある																								
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								